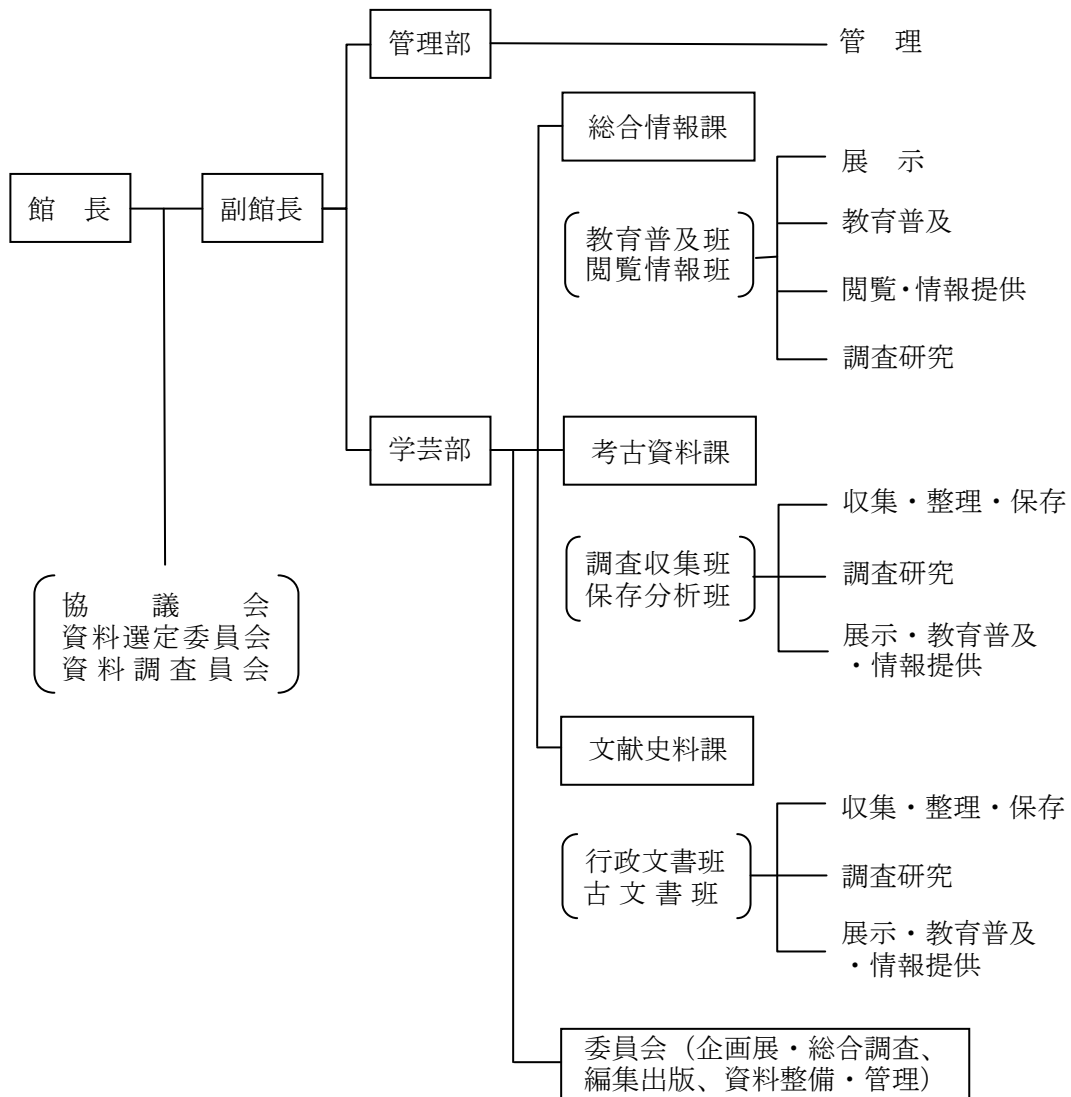


6 県立歴史館

(1) 歴史館の概要

県立歴史館は、歴史博物館的機能をもつ総合情報部門、発掘調査により出土した遺物や、記録・写真・図面などを収集整理・調査研究・保管し、閲覧に供する考古資料部門、公文書・古文書などの歴史資料を収集整理・調査研究・保管し、閲覧に供する文献史料部門の三つの機能を合わせ持った複合施設である。

(2) 組織と機能



職員配置：館長 1、副館長 1、管理部 2、学芸部 18 (学芸部長 1、総合情報課 8、考古資料課 4、文献史料課 5)、行託 5

(3) 県立歴史館協議会

委員の構成

(平成 24 年 3 月 31 日現在)

氏 名	現 職
会 田 進	長野県考古学会長
小 出 章	(社)長野県文化財保護協会長
後 藤 正 幸	(公社)信濃教育会長
近 藤 清一郎	千曲市長
竹 内 誠	東京都江戸東京博物館長
堀 内 征 治	長野県市町村教育連絡協議会教育長部会理事長 (長野市教育委員会教育長)
山 浦 寿	信濃史学会委員長
湯 原 儀 芳	(公財)八十二文化財団常務理事
吉川 博	信濃毎日新聞社事業局長
米 窪 千加代	長野県連合婦人会長

(任期 平成 22 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日まで)

(4) 常設展

小テーマ替えは随時行っており、10月には新テーマによる展示替えが行われた。

ア 原 始 最古の狩人 ほか

新テーマ：弥生時代のムラ

イ 古代・中世 水田の跡を掘る ほか

新テーマ：古代の役所

ウ 近 世 城と城下町 ほか

新テーマ：北国街道の宿と旅人

オ 近現代 長野県の誕生 ほか

新テーマ：学校登山のはじまり

(4) 企画展等

ア 春季展：5月28日(土)～7月3日(日)

「武士の家宝ーかたりつがれた御家の由緒ー」

・講演会：6月11日(土) 「徳川家康と依田信蕃・松平康国

ー佐久・諏訪郡の戦国・織豊期ー」

講師：国立歴史民俗博物館教授 井原 今朝男氏

・講演会：6月19日(土) 「かたりつがれた武士の由緒」

講師：国立歴史民俗博物館副館長 久留島 浩氏

イ 夏季企画展：7月23日(土)～9月4日(日)

「激動を生きぬくー信濃武士市河氏の400年ー」

・講演会：7月30日(土)「市河文書と山本勘助」

講師：山梨県立博物館学芸員 西川 広平氏

・講演会：8月20日(土)「信濃・越後の南北朝内乱ー信濃川・千曲川流域のネットワーク」

講師：松本蟻ヶ崎高等学校教諭 村石 正行氏

ウ 秋季企画展：9月23日(金)～11月13日(日)

「観光地の描き方ー浮世絵版画から観光パンフレットまでー」

・講演会：10月15日(土)「近代の観光と信州の温泉地」

講師：群馬大学教育学部准教授 関戸 明子氏

エ 冬季展：12月10日(土)～2月26日(日)

「信州の歴史遺産V 郷土のお宝『重文・県宝』をみよう」

・講演会：10月15日(土)「謎を追え、明治の道づくり

ー図面は語る、馬車道・蚕糸・左側通行」

講師：上田建設事務所長 山浦 直人氏

オ 長野県埋蔵文化財センター速報展：3月17日(土)～5月13日(日)

「長野県の遺跡発掘2012」

・遺跡調査報告会：3月24日(土)

(6) 公開講座等

八十二文化財団との共催による連続講座「信州の近代化と蚕糸業」

・上田会場：9月29日(木)・10月6日(木)

・長野会場：9月30日(金)・10月5日(水)

・現地見学(岡谷蚕糸博物館、旧林家住宅など)：10月12日(水)

春休み親子映画会 3月20日(火)・22日(木)・23日(金)・25日(日)

(7) やさしい信濃の歴史講座

・11月19日(土)「攻める武田、守る村上、謀る真田」、「蚕糸王国の御殿からみえるもの」

・12月10日(土)「ナウマンゾウと旧石器時代の人びと」

「松本城ー最古の天守閣はどのようにつくったか」

・1月14日(土)「岩陰の縄文人の暮らしをさぐる」 「善光寺再建力ー信仰・経営・宣伝ー」

- ・ 1月21日(土)「大室古墳群を語る」 「発電する重要文化財 読書発電所」
- ・ 2月4日(土)「縄文王国・信州の反映」 「蛇口をひねると水が出た！ー長野市往生地浄水場」
- ・ 2月18日(土)「オリンピック・スタジアムの下は平安の大集落」
「明治人がバルコニー付の学校をつくりたかったわけ」
- ・ 3月3日(土)「安楽寺八角三重塔から“信州の鎌倉”を探る」
「宿場そぞろ歩きのコツー格子戸の向こうに江戸を見ようー」
- ・ 3月17日(土)「屋代遺跡に郡衙はあったかー古代のお役所」
「姨捨の棚田と田毎の月ーつくられた景観」

(8) 考古学講座(各回予約制)

「信州の三万年をたどる」

- ・ 5月21日(土)「三万年前の狩人ー旧石器時代ー」
- ・ 6月18日(土)「発掘から見た中世の人びとー中世ー」
- ・ 7月16日(土)「花開く縄文文化の森ー縄文時代ー」
- ・ 9月17日(土)「新たなる米作りー弥生時代ー」
- ・ 10月22日(土)「遺跡探訪 ー群馬県北部ー」
- ・ 11月22日(土)「クニから国へー古墳時代ー」

(9) 古文書講座(通年予約制)

初級A：年間5回(8月6日、9月3日、10月1日、11月5日、12月3日)

初級B：年間5回(8月18日、9月15日、10月20日、11月17日、12月15日)

中級A：年間5回(8月6日、9月3日、10月1日、11月5日、12月3日)

中級B：年間5回(8月18日、9月15日、10月20日、11月17日、12月15日)

上級：年間5回(5月28日、6月25日、7月23日、8月27日、9月24日)

(10) 講習会(関係者)

「古文書愛好会探訪会」10月26日(水)

「文献資料保存活用講習会」11月10日(木)・11日(金)

「考古資料保存処理講習会」11月18日(金)

「古文書愛好会研修会」3月4日(日)

(11) 入館者数の推移

区分 年度	常設 展示室	企画 展示室	講演 講座等	閲覧室	合計	対前年度 割合	対7年度 割合
6年度	50,375	34,685	1,033	6,797	92,890	11月3日開館	
7年度	99,478	23,470	3,086	11,887	137,921	—	—
8年度	74,438	21,029	2,299	10,466	108,232	78.5	同左
9年度	59,968	15,585	3,133	8,067	86,753	80.2	62.9
10年度	53,651	32,586	3,608	8,362	98,207	113.2	71.2
11年度	53,814	30,392	3,617	8,461	96,284	98.0	69.8
12年度	47,604	25,781	3,540	9,355	86,280	89.6	62.6
13年度	46,303	34,352	4,346	7,573	92,574	107.3	67.1
14年度	45,106	33,887	6,384	7,566	92,943	100.4	67.4
15年度	43,813	33,400	12,952	7,070	97,235	104.6	70.5
16年度	43,889	32,797	12,429	6,287	95,402	98.1	69.2
17年度	44,855	33,585	12,263	8,232	98,935	103.7	71.7
18年度	46,362	37,866	14,360	13,642	112,230	113.4	81.4
19年度	46,874	42,691	15,217	12,454	117,236	104.5	85.0
20年度	41,790	32,316	13,089	10,815	98,010	83.6	71.1
21年度	41,089	32,507	14,774	10,002	98,372	100.3	71.3
22年度	40,839	29,969	12,175	9,916	92,899	94.4	67.4
23年度	43,383	33,676	11,057	6,118	94,234	101.4	68.3
合計	923,631	560,574	149,362	163,070	1,796,637	—	—